

■ 「史上最大の番狂わせ」

2015 年ラグビーワールドカップイングランド大会で日本チームが優勝候補（世界ランキング 3 位）の南アフリカを破ったときの新聞の見出しである。

終了間際に得た相手ペナルティーを確率の高い同点ゴールではなく、逆転トライを目指してスクラムを選択した。「どうして？」と思ったに違いない日本中を、両手を突き上げ興奮と感動に導いたのは勝利を確実にした終了間際の劇的なトライだった。

日本チームは 4 年をかけて、自分たちの弱点である体格のハンディをスクラムという総合力、一人ひとりの機動力や俊敏性、試合終了まで走りきる絶対的な走力などを、ハードトレーニングを重ねることで、武器や鎧に変えていった。そして相手チームを研究、分析し、「勝つため」の戦略を持ちワールドカップに臨んだ。体重差のあるスクラムでは、8 人が一枚岩になり、まるで岩盤を砕くドリルのように相手スクラムを粉砕する姿に胸がすく思いがした。ブルドーザーのような相手の突進にひるむことなく低く鋭いタックルで挑む姿や 1 人目がはね飛ばされても 2 人目、3 人目が果敢にタックルする勇姿に思わず心が熱くなった。角度のないところからペナルティキックをいとも簡単に入れてしまう五郎丸選手の代名詞となった「ルーティン」は、巷のいたるところで「にわかラガーマン」を生んだ。ルーティンを行ったから正確なキックができるわけではない。何万回もの練習の積み重ねに裏打ちされた最高の技術がそこにはある。

自分たちが信じて取り組んできた事が、試合が進む中で自信となり、仲間への信頼となり、勝利への確信になったことが終了間際のスクラム選択になったのだろう。選手たちは、決して「番狂わせ」ではなく、「必然」の勝利だと感じたのではないだろうか。

監督や選手たちへのインタビューでは、目標は「グループリーグを突破し決勝トーナメントに進むこと」、目的は「ラグビーの素晴らしさを伝えることで将来のラガーマンの芽を増やすこと」などの声を幾度となく聞いた。

グループリーグで 3 勝しながらも予選敗退。「多くのファンを獲得した、最も勇敢で最も運が悪いチーム（インディペンデント紙）」と紹介されているように、ワールドカップでの感動と興奮はラグビーの素晴らしさを十分に伝えるとともに、日本各地に将来のラガーマンの種を撒いたに違いない。

2019 年には日本でワールドカップが開催される。ラグビーへの思い、ラグビーの将来をかけての 4 年間になることは間違いない。日本中に撒かれたラグビーの種がどのような芽や花になっているか楽しみである。

日本チームの戦いを応援しながら、諺や名言を重ねてみた。

「三本の矢」（毛利元就）

「人間は原因（過去）によって行動するのではなく、目的（未来）ために行動する」

（アルフレッド・アドラー）

「すべての結果には原因がある。過去は現在の原因である。現在は未来の原因となるであろう」

（エイブラハム・リンカーン 第 16 代アメリカ合衆国大統領）

「努力は」 裏切らない 嘘をつかない 報われる

生徒諸君が「志」や「信念」を持ち、「努力」を続け、自分独自の「ルーティン」を身につけられることを願っています。



長崎県立豊玉高等学校 校長 横田 正俊

「怒」 「和衷協同」 「切磋琢磨」 ～ 関わる力 日本一 豊玉高校 ～



学校行事報告

10月6日(火)、豊玉町の水崎地区において清掃活動を行いました。今回は漁港周辺で二手に分かれ、主に漂着しているゴミなどを拾いました。予想以上のゴミの山を目の前に、みんな黙々と作業すること1時間。あっという間に30以上のゴミ袋がいっぱいになりました。これからもきれいな町を維持できるよう普段から周囲に目を配り、まずは身近な所から環境美化に貢献していきたいと思ひます。



10月14日(水)・21日(水)、二日間で郷土学習を行いました。4回目となる今年、上対馬地区について学習しました。14日には市の教育委員会の村瀬さんを講師にお招きして、対馬全体や上対馬ならではの歴史について学びました。21日には校外郷土学習に行ってきました。対馬野生生物保護センター、航空自衛隊海栗島分屯基地、そして日本の渚百景に選ばれている三宇田浜を訪れました。対馬の歴史や文化、自然の美しさに触れ、郷土対馬のすばらしさを再発見する機会となりました。

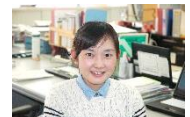


保護者の方へ

職員から

めっきり冷え込む季節となりました。10月6日は、バスで水崎漁港まで移動し、清掃活動を行いました。豊高生のいいところである「掃除を一生懸命がんばる」姿が、この日もよく見られました。ゴミ袋がいっぱいになっても、最後まで積極的に掃除をする姿は、とてもすがすがしいものでした。来月はマラソン大会が行われます。お子様が一生懸命に取り組まれている姿が見られると思ひます。1人でも多くの保護者の方に応援に来ていただければ、ありがたいです。お待ちしております。

英語科 福田 麻衣子



地域の方へ

2学期中間考査最終日、10月6日(火)に水崎地区の海岸で清掃活動を実施しました。全校生徒・職員で水崎地区へ移動後、清掃を行いました。1時間弱で30袋を超えるたくさんのゴミが回収されました。さわやかな秋空の下の清掃活動は、生まれ育った対馬を自分たちの手で守り、豊かな自然を受け継いでいくことの大切さを、生徒たちが体感する良い機会となりました。

理科 中村 志穂



の行事予定

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 2日(月) 開校記念日 | 19日(木) 考査時間割発表 |
| 4日(水) 容儀検査 | 20日(金) マラソン大会 |
| 5日(木) ~ 11日(水) ①②三者面談 | 22日(日) ビジネス文書実務検定 |
| 11日(水) 人権学習 | 26日(木) ~ 12月1日(火) |
| 18日(水) DV防止講座 中掃除 | 期末考査 |